

ヘルスケア産業ビジネス講演会・視察会 —地域トップコーディネータと3Dプリンターが医療現場を変える!!—

ヘルスケア産業への工学技術の活用と実用化が注目されています。

そこで、名古屋工業大学研究協力会では、医工および薬工の連携拠点として注目されている(独)中小企業基盤整備機構 名古屋医工連携インキュベータ(名古屋・鶴舞)での講演会と入居企業プレゼンテーション・施設視察会を計画いたしました。

当日は、当地域のヘルスケア産業のトップコーディネータである伊藤順治氏が、工学技術の活用と実用化への課題について、その手法や進め方を、成功例・失敗例を交え、具体的に熱く語ります。

是非、ご参加いただき医療・ヘルスケア産業分野への参入・連携の一助として下さい。

開催日：平成26年7月2日(水) 14:00-16:40

開催場所：名古屋医工連携インキュベータ 2階セミナールーム

名古屋市千種区千種2丁目22番8号(名古屋工業大学 北、イオン北側)

*駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

<http://www.smrj.go.jp/incubation/nalic/access/054499.html> Tel.052-744-5110

参加費：無料

参加人員：40名限定(先着順)

申込：裏面の申込書で申込んで下さい。

講演会・視察会次第**

1. 中小企業基盤整備機構挨拶 14:00~
2. 【講演】医工連携の進め方 14:10~15:00
「工学技術の活用・実用化への課題と進め方」を熱く語ります！
(株)名古屋臨床薬理研究所 代表取締役 伊藤 順治氏
3. 名古屋医工連携インキュベータ紹介 15:00~15:10
4. NALIC 入居企業プレゼンテーション
1. (株)ホワイトインパクト(金属3Dプリンタ) 15:10~
2. (株)Medical Design 15:35~
5. 名古屋工業大学研究協力会活動紹介 16:00~
6. 閉会挨拶・施設視察 16:10~ (16:40 終了予定)

●講師紹介

(株)名古屋臨床薬理研究所/(株)メディカルデザイン (名市大発ベンチャー)

代表取締役 伊藤 順治 氏

産学連携による開発から製造販売までのコンサルタントとして、臨床試験・教育支援サービスを中核に、医薬品・医療機器・健康食品の開発支援から販売まで、ネットワークで支援展開しています。また、医療機器のデザインに医師と医療機器と患者との関係に「バイオメディカルデザイン」を導入し、共創で医療機器を進化させ企画⇒研究⇒開発⇒市場化までのマネジメントをしています。

【講師略歴】名古屋市立大学経済学部卒業後製薬企業勤務を経て平成17年起業

【現公職】

NPO名古屋臨床薬剤師研究会事務長・NPOバイオメディカルサイエンス研究会中部事務局長・中部創薬情報コンソーシアム設立準備委員・名市大医療デザイン研究センター設立運営委員 他

●プレゼンテーション企業紹介

企業名	代表者名、連絡先	事業内容
1. (株)ホワイト インパクト	代表取締役 田内英樹 TEL 052-602-8474	自動車用衝撃吸収部品の試作・開発と製造を強みとしており、この強みを生かして2010年より名古屋大学と義手や人工骨分野での開発を進めています。義手に関する3Dデータを使ったラティス構造の超軽量高強度義肢の開発を目指しています。
2. (株)Medical Design	代表取締役 伊藤順治 TEL 070-6534-4103	医療機器のデザイン設計に、医師と医療機器と患者との関係性の視点を導入した新しい「バイオメディカルデザイン」を導入し、医療従事者・エンジニア・デザイナーの共創で医療機器を進化させます。名古屋市立大学國本桂史教授のメディカルデザインのノウハウを中核技術としています。

【参加申込】

申込先:名古屋工業大学研究協力会事務局

E-Mail: kyoryoku-pal@adm.nitech.ac.jp または FAX: 052-735-5538

* 参加登録票は発行致しませんので、直接お越し下さい。

* 研究協力会会員以外の方のご同伴・申し込みも可能です

企業名	ご所属	お役職	ご参加者氏名	連絡先 e-mail 等